

第六十四回 帝國議會貴族院米穀統制法案特別委員會議事速記錄第一號

昭和八年三月十一日(土曜日)午前十時十

九分開會

○委員長(伯爵酒井忠正君) ソレデハ是ヨ

リ開會イタシマス、前會ニ引續イテ御質問ヲ願ヒタイト思ヒマス、若シ宜シ

間モナク見エルサウデアリマス、若シ宜シ

ケレバ御質問ヲ續ケテ戴キタイト思ヒマス

○藤原銀次郎君 大臣ガ御見エニナッテカ

ラデモ宜シイデスガ、私ガ要求イタシテ居

リマシタ此一億八千五百萬圓ノ損失ノ内容

ガ、ドウ云フ風ナ内容デアルトカ云フヤウ

至ル迄、是ダケノ米ヲ買タト云フヤウナ書

類ハ出テ居リマスガ、ソレニ對シテ毎年是

ダケ損ヲシテ居ルト云フ其數字ヲ要求シテ

居リマシタガ、私ノ要求シタ數字ニ對シテ

ノ御返事ハ一つモ此處ニ出テ居リマセヌ

ガ、是ハドウ云フ譯デゴザイマセウカ、其

數字的ノ説明ヲ願ヒタイト云フノデシタガ、

損失ニ關スル數字ガ一つモ出テ居リマセヌ

ガ、是ハドウ云フ譯デアリマセウカ

○政府委員(荷見安君) 藤原サンノ御話ノ

ハ只今直グ配付スルコトニ致シテ居ルノデ

アリマスガ、用意ガチヨット遅レマシタノ

デ……直グ差上ゲマス

○藤原銀次郎君 ソレデハ結構デス

○阪本鈴之助君 尚ホチヨット豫備知識ノ

爲ニ伺ヒマスガ、此御配付下サイマシタ書

類ノ中ニ、不動産トシテ所有シテ居ラシ

ヤルモノ、ソレカラ米ハ三百萬石ト云フコ

トヲ承テ居リマスガ、ソレハ何時御買入ニ

ナタ米デアッテ、非常ニ古イモノモ其中ニ

アルノデヤナイカト思ヒマスガ、サウ云フ

ヤウナ詰リ米穀部ノ財産ニナッテ居ルト云

ヒマセウカ、サウ云フモノヲ見ルモノハ此

中ニゴザイマセウカ、アリマスナラドノ邊

ニアルト云フコトヲ一つ御示シヲ願ヒタイ

ト思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 只今差上ゲマシタ

中ニ、政府所有米ノ年別表ノ方ヲ御覽ニナ

ル材料ガ入ッテ居リマセヌデスカ

○阪本鈴之助君 只今藤原君カラノ御請求

ハ、全ク私モ同様ノコトヲ御請求申シテ居

ル譯デアリマスガ、尙ホソレヲ拜見スルト

同時ニ、今ノヤウナ米穀部ノ財産トナッテ、

サウ云フモノノ内譯ヲ御示シニナル譯ニハ

參リマセヌデスカ

○政府委員(荷見安君) ソレハ年々ニ付テ

モノガ多々アルノデハナイカト云フコトヲ

モウソレデ御損ニナッタノナラナッタデ、ソレヨ

ラ御懸念モアルヤウナ御言葉ヲ承ハリマシテ、此現在政府ノ方ニ貯藏シテアリマス米ノ種類、及ビ生産年度ニ付キマシテモ、表ニ依テドウゾ御示シヲ願ヒタイト思ヒマス

ス

○藤原銀次郎君 私モソレハ必要ト思ヒマスカラ……、政府委員ニ御伺ヒシタイデスガ、昭和六年度ノ此米穀需給調節特別會計

狀況ノ、一番最後ノ昭和六年度ノ數字ニ依リマスト云フト、前年度ヨリ繰越ノ損失ガ一億四千七百萬圓、本年度損失一千八百八十四萬圓、合計シテ一億六千六百萬圓ニナリマスガ、一昨日大臣カラ御報告ニナリマシタ損失金ノ一億八千五百萬圓ト、斯ウ云フ御説明デアリマシタガ、此一億八千五百萬圓ト云フ數字ハ、何年度ノ損失デアリマスカ、此御配付ニナリマシタ書類ト、大臣ノ御報告ノ數字ガ一致シテ居リマセヌカセウカ

○政府委員(荷見安君) 只今差上ゲマシタノハ、昭和六年ノ會計年度末ノ現況デゴザイマシテ、昨日大臣カラ申上ゲマシタノハ、

私が只今モ申上ゲマシタヤウニ、昭和七年ノ十二月末ノ現在ヲ、出來ルダケ最近ノト

思ヒマシテ、試ミニ作リマシタノヲ申上ゲタノデアリマスデ、其表ハ書面ニシテ差出スヤウニト云フノデ、後刻又差上ゲテ宜シイト思ヒマスガ、ソレニ新シイ分ダケ違フ譯デアリマス

○藤原銀次郎君 昭和七年分度ハマダ出来テ居リマセヌデスカ

○政府委員(荷見安君) マダ出來テ居リマセヌノデアリマス、六年度迄ガ正確ニ計算ガ濟ンデ居ルノデアリマス

○藤原銀次郎君 サウスレバ此昭和六年度ノ貸借對照表ニ付テ、此昭和六年度ノ材料ニ付テ御伺ヒシタイノデアリマスガ、此中ニ借入金ガ一億八千七百萬圓トアリマス、

是デ一億八千七百萬圓ノ借金ヲシテ、損失金ガ是デ見ルト云フト、一億六千六百萬圓ノ損失ニナッテ居ルノデアリマスカラ、損失ト其借入金ト云フモノハ、少シノ違ヒハア

計法ノ改正デ借入レマシタ米穀證券ノ借換ヲ、又證券デ發行ガ出來ルト云フコトニナリマシタノデ、證券ノ借換ト云フコトガ行

入ヲタモノハ借入金ノ返還ノ方ニナリマス

昭和五年ニハ一億八千七百萬圓、昭和六年ニハ七千三百萬圓、昭和二年ニハ八千五百萬圓、十四年ニハ五千百萬圓、大正十五年ニハ二千萬圓、大正十三年ニハ二千二百加シテ參テ居ルノデゴザイマスガ、其借入金ノ方ハ、只今デハ毎年々々減、テ參リマシテ、證券發行高ノ方ガ殖エテ參ルコトニナッテ居リマス、ソレハ何故カト申シマス

ト、米穀證券ヲ發行シテ、昭和六年迄ハ證券ノ償還ヲ致シマス時ニハ、預金部カラ借

金ノ方ハ、只今デハ毎年々々減、テ參リマシテ、證券發行高ノ方ガ殖エテ參ルコトニナッテ居リマス、ソレハ何故カト申シマス

ト、米穀證券ヲ發行シテ、昭和六年迄ハ證券ノ償還ヲ致シマス時ニハ、預金部カラ借

金ノ方ハ、只今デハ毎年々々減、テ參リマシテ、證券發行高ノ方ガ殖エテ參ルコトニナッテ居リマス、ソレハ何故カト申シマス

ト、米穀證券ヲ發行シテ、昭和六年迄ハ證券ノ償還ヲ致シマス時ニハ、預金部カラ借

金ノ方ハ、只今デハ毎年々々減、テ參リマシテ、證券發行高ノ方ガ殖エテ參ルコトニナッテ居リマス、ソレハ何故カト申シマス

ト、米穀證券ヲ發行シテ、昭和六年迄ハ證券ノ償還ヲ致シマス時ニハ、預金部カラ借

金ノ方ハ、只今デハ毎年々々減、テ參リマシテ、證券發行高ノ方ガ殖エテ參ルコトニナッテ居リマス、ソレハ何故カト申シマス

ト、米穀證券ヲ發行シテ、昭和六年迄ハ證券ノ償還ヲ致シマス時ニハ、預金部カラ借

最初ニハ米穀證券ヲ發行イタシマシテ、其米穀證券ノ返還期間ガ、償還ノ期間ガ、丁度會計年度末ニナッテ居リマス、ソレデ大正十年カラ段々ト其金ガ、證券ヲ償還イタシタモノガ、一億八千七百萬圓ト云フコトニ、昭和六年度末ニハナッタ譯デアリマス、ソレデ其金ハ段々利子カラ利子ヲ生ンテ、増加シテ參テ居ルノデゴザイマスガ、其借入金ノ方ハ、只今デハ毎年々々減、テ參リマシテ、證券發行高ノ方ガ殖エテ參ルコトニナッテ居リマス、ソレハ何故カト申シマス

ト、米穀證券ヲ發行シテ、昭和六年迄ハ證券ノ償還ヲ致シマス時ニハ、預金部カラ借入レタノデアリマスガ、昭和六年ノ特別會計法ノ改正デ借入レマシタ米穀證券ノ借換ヲ、又證券デ發行ガ出來ルト云フコトニナリマシタノデ、證券ノ借換ト云フコトガ行

入ヲタモノハ借入金ノ返還ノ方ニナリマス

ハレマシテ、其代リ買却シタ米ノ代價ガ、入ヲタモノハ借入金ノ返還ノ方ニナリマス

ノデ、借入金ハ年々減少イタシマシテ、證券發行高ノ方ガ殖エテ參ル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスカラ、缺損ダケガ借入レト

益ニナッテ居ル、大正十一年ニハ損失金ガ八百二十八萬圓、大正十二年ニハ七百七十九萬圓、大正十三年ニハ百四十六萬圓、此邊

マデハ損失ガ大部少ナカッタ、ソレカラシテ大正十四年ガ損失金ガ六百三十六萬圓、大

此數字ガ違テ居ルヤウニ思ヒマス、借入金ハ段々減、テ居ルト云フ御説明デスケレドモ、此書類デ見ルト段々殖エテ居ル、其邊ガ大變ニ……

○政府委員(荷見安君) 其邊モ私申上ゲテ見タイト思ヒマスガ……

○藤原銀次郎君 例ヘバ……例ヘバ大正十一年度ニハ一千百萬圓ノ借入金、大正十二年ニハ二千萬圓、大正十三年ニハ二千二百萬圓、十四年ニハ五千百萬圓、大正十五年ニハ二千二百萬圓、昭和四年ニハ八千五百萬圓、昭和二年ニハ八千五百萬圓、昭和五年ニハ一億八千七百萬圓、昭和六年ニハ一億八千七百萬圓、斯ウ云フ工合ニ非常ニ過速度ニ借入金ガ殖エテ居ル、同時ニ損失金モ過速度ニ殖エテ居ル、最初ハ非常ニ少ナイケレドモ終ヒニハ、非常ナ高ニ此損失ガ殖エテ來テ居ル、チヨット此處デ損失金ヲ讀ンデ見マスト云フト、例ヘバ大正十一年ニハ利益ニナッテ居ル、百二十二萬圓利

益ニナッテ居ル、大正十一年ニハ損失金ガ八百二十八萬圓、大正十二年ニハ七百七十九萬圓、大正十三年ニハ百四十六萬圓、此邊

マデハ損失ガ大部少ナカッタ、ソレカラシテ

大正十四年ガ損失金ガ六百三十六萬圓、大

正十五年ニハ一千百萬圓、昭和二年ニ一千五百萬圓、昭和三年ニ二千五百萬圓、昭和四年ニナ、テカラ是ガ二千八百萬圓、昭和五年ニナ、テカラ一千八百萬圓デスケレドモ、損失金ガズ、ト過速度ニ殖エテ居ル、同時ニ借入金ガ殖エテ居ルカラ此勘定テ行クト云フト此特別會計ガ非常ナ損ヲシテ、損ガ年々非常ニ累増シテ居ル、サウシテ今度土地グトカ、家屋グトカ、斯ウ云フ不動産ニ屬スルモノガズ、ト殖エテ來テ居ル、ソレダカラチヨット概算デ能ク分リマセヌケレドモ、精密ナ算盤ヲシテ見ナイト分リマセヌガ、概算デ之ヲチヨット見當ヲ付ケマスト云フト、損失金ト不動産ダケガ借入金ニナ、テズ、ト殖エテ來テ居ル、斯ウ云フ風ニ見エル

○政府委員(荷見安君) 私ソレガ申上ゲテ

ナ、テカラ四千三百萬圓、昭和六年ニナ、テカラ一千八百萬圓デスケレドモ、損失金ガズ、ト過速度ニ殖エテ居ル、同時ニ借入金ガ殖エテ居ルカラ此勘定テ行クト云フト此特別會計ガ非常ナ損ヲシテ、損ガ年々非常ニ累増シテ居ル、サウシテ今度土地グトカ、家屋グトカ、斯ウ云フ不動産ニ屬スルモノガズ、ト殖エテ來テ居ル、ソレダカラチヨット概算デ能ク分リマセヌケレドモ、精密ナ算盤ヲシテ見ナイト分リマセヌガ、概算デ之ヲチヨット見當ヲ付ケマスト云フト、損失金ト不動産ダケガ借入金ニナ、テズ、ト殖エテ來テ居ル、斯ウ云フ風ニ見エル

○政府委員(荷見安君) 私ソレガ申上ゲテ

アタノデアリマスガ、言葉ノ關係デハゴザイマセヌノデ、昭和六年度ノ貸借對照表ニ依テ一億ハ千七百萬圓ト云フノガ是ガ缺損金ニ當ルモノデハナイカト云フヤウナ御話ノヤウニ伺ヒマシタカラ、一億八千七百萬圓ガ缺損金ニ當ルモノデハゴザイマセヌト云フコトヲ申上ゲマシタノデ、ソレデ只今申上ゲマシタヤウニ、昭和六年ノ三月ニ米穀法ガ改正ニナリマシテ、其時ニ米穀法

特別會計法モ改正ニナリマシテ、其時カラ米ノ買入ノ爲ニ發行シタ證券ノ償還期間ガ

來タ時ニ、其償還ノ爲ニ借替證券ガ發行ガ出来ルト云フ規定ニナリマシタ、證券ノ方

ガ殖エテ來マスカラ借入金トアリマスル分

ハ減少シテ參リマシタ、斯ウ云フコトヲ申上

デマシタ、其借入金ト云フ此種目ノ分ハ減

少シテ參テ居リマシテ、只今申上ゲマシタ

ヤウニ段々買入レタ米ヲ賣却シタ場合ニ、

此賣却代金ガ現金デ入りマスト、ソレガ借

入金ノ方ノ變化ニナリマスノデ、借入金ハ

減リマシテ、ソレカラ證券ノ發行高ト云フ

モノガ昭和六年ノ法律改正以後、段々ニ斯

ウ殖エテ參ル、斯ウ云フコトニナルト云フ

コトヲ申上ゲタノデアリマシテ、今御讀上

ゲニナリマシタ期間ニハ證券ノ借換發行ト

云フコトガ出來ナカツタノデアリマスガ、六

年以後ハ借換發行ガ出來マスカラ段々借入

金ト云フ目ハ金ガ減リマシテ、證券發行高

ノ方ガ殖エテ參ル、斯ウ云フ意味ヲ申上ゲ

マシタ

○藤原銀次郎君 是ハ少シシツコイヤウデ

アリマスケレドモ、非常ナ重大ナ問題デア

リマスカラ、モウ少シ質問ヲシテ置キタイ

ト思フ、是ハ後デ非常ニ重大ナ問題ニナッテ

來ル、此法案ニ對スル非常ナ重大ナ問題ニ

シマスガ、私ハ根本的ノ問題モ何モ申上ゲ

タイ

○國務大臣(後藤文夫君) チヨット附ケ足

トノ御考ガ非常ニ違フヤウニ思ヒマスカラ、

モウ少シ私モ申上ゲテ尙ホ御説明モ承ハリ

マシタ

ドウシテモ帳面上私ハナカラウト思フ、ソ

コデ之ヲ此昭和六年度ノ、今御提出ニナリ

マシタ數字デ先づ申上ゲレバ、一億六千六

百萬圓ノ損ガアル、一億六千六百萬圓ノ損

ガアルカラ、此一億六千六百萬圓ノ損ハ借

入金デ補填シテ、賄^ヲテオイデニナッタニ相

違ナイト私ハスウ思フノデアリマス、ソコデ若シ此米穀證券ト云フモノハ私ハ宜ク知リマセヌガ、米穀法ノコトハ私宜ク知リマセヌカラ、間違テ居タラ御訂正ヲ願ヒマス、我ミノ此普通ノ商業的觀念カラ言ヘバ米穀證券ト云フモノハ米ヲ買タ時ニ買入代金ヲ支拂フノア米穀證券ヲ以テ御支拂ニナッテ居ルノダト思フ、借入金ヲ補填スルノニ米穀證券デ以テ借入金ヲ賄ハセルト云フコトデアレバ、少シ是ハ違法デヤナイカト思フ、サウスレバ米穀證券デ借入金ヲ補填モ借金ガ殖エテ行カナケレバナラヌ、賄ヒ様ガナイト斯ウ私共ハ商業的常識ニ於テ考ヘル、ソレデ今御説明ハソレト矛盾シテ居ルヤウデアリマスガ、其邊ヲ私共ノ了解ノ行クヤウニ一ツ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(荷見安君) 私モ餘リ繰返スヤウデゴザイマスガ、私ノ申上ゲテ居ルノハ根本問題デモ何デモナイ、昭和六年度ノ借方貸方ニナッテ居マス貸方ノ方ノ借入金ト云フモノハ、年々殖エルカト云フ御質問デゴザイマシテ、ソレハ年々殖エマセス、證券發行高ノ方ガ殖エマスト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、ソレハ再三申上ゲマスヤウニ、特別會計法ノ規定ガ昭和六年ニ改

正ニナリマシテ、昭和六年マデ御話ノヤウニ、米ノ買入レノ代金ノ支拂ニ代テ米穀證券ノ發行ハ出來マシタガ、其米穀證券ノ償還期限ガ參リマスト、此償還ヲスル爲ニ借入金ヲナケレバナリマセヌカラ、從テ借入金ガ殖エテ參タノデアリマスガ、昭和六年ノ法律改正以後證券ノ借換ノ爲ニ又米穀證券ノ發行ガ出來ルト云フコトニナリマシタカラ、買入代金ハ段々米穀證券ニナッテ居リマシテ、借入金ノ方ハ買入レタ米ノ賣拂代金デ返シテ行クコトニナリマスカラ、借入金ノ方ノ金額ハ減テ證券發行高ノ方が殖エテ參ル、斯ウ云フコトヲ私申シタノデアリマス

○藤原銀次郎君 少シハ分リマシタケレドモ、矢張リ根本ガ、若シ私ノ判断ニ依ルト、

○政府委員(荷見安君) チヨット申上ゲマス、本特別會計ガ資本ヲ持テ居ルカドウ

ス、本特別會計ガ資本ヲ持テ居ルカドウ

ノデヤナイカト思フヤウナ氣ガ致シマスカラ、モウ一遍御質問ヲ致シタイト思フ、サ

ウスルト云フト此米穀特別會計法デ以テ資本金ト云フモノハドノ位御持チニナッテ居ルカ、若シ資本金ガアレバ其資本金デ以テ借入金ヲ補填シテ置ケバ、損失金ヲ資本金カラ、

リマス、ケレドモ資本金ヲ持タズニシテ、

サウシテ米穀特別會計法ト云フモノガ出來

テ居ルトスレバ、私ノ言フ通リデアリマス、

ドウシテモ其米ヲ買タ金ハデスネ、米穀證券デ拂フ、其米穀證券ガ期限ガ來テモマダ

米賣レナイデ、其米穀證券ノ支拂ガ出來

ナイカラ、ソレヲ延期スルト云フコトハ、

今度昭和六年カラ出來ルカラ米ノ買入代金ノ賄ヒハソレデ付キマスカラ、借入金ヲソ

レデ拂ハヌデモ宜イト云フコトノ御説明ハソレデ分リマシタ、分リマシタケレドモ、

今マデ一億八千五百萬圓ノ損ガアルノデア

ルカラ、此損ハ資本金カラ拂フテ居レバ賄ヒガ付キマシテモ、若シ米穀特別會計ガ資

本金ヲ持タズシテヤルナラバ、借入金デ拂

ハナイデ何處カラヤル、ソンナコトハドウ

シタツテ出來ナイト思フ

○政府委員(荷見安君) チヨット申上ゲマ

ス、本特別會計ガ資本ヲ持テ居ルカドウ

カト云フコトニ付キマシテハ、只今差上げ

ガアレバ、一億八千五百萬圓ト云フ損失ヲ

補テ行クカト云フ御話デゴザイマスガ、ソ

レハ米穀證券デ補テ行クコトニナリマス、

借方ノ方ニ参リマシテ、米穀證券ノ發行高ト

云フモノガ年々段々增加シテ参リマスガ、借入金ノ方ハ表デモ御覽ニナリマスヤウニ餘

リ增加シテ参リマセヌ、ソレハ買入レタ米

ヲ賣却シテ入タ代金デ、借入金ノ方ヲ拂

テ参リマスカラ其方ハ減テ參ル、ソレデ

證券ノ發行高ト云フモノハ、段々膨レテ參

ル、其コトヲ繰返シテ申シテ居ルノデアリ

マス

○藤原銀次郎君 尚ホ伺ヒマスガ、サウスルト米穀證券ト云フモノハ米ヲ御買ヒニナル時ニ發行スルノデナクシテ、此特別會計ガ金ガ入用ノ時ニ證券ヲ發行シテ行ク、斯ウ云フ規則ニナツテ居ルノデスカ	下ゲデスナ、ソレハ現金デ入リマスナ、ソレヲ借入金ニ返シテシマッテ、ソコデ新規ニ五十萬石買フ米ニ付テハ新タニ米穀證券ヲ出スト云フコトデアリマス、米穀證券ハ無暗ニ殖エルケレドモ借入金ハ減ル、借入金ガ幾分カ殖エルダラウト云フ豫想ハ、例ヘバ利子ダトカ何ダトカ云フモノハ是ハ恐ラクハ借入金ガ殖エル科目ニナルダラウト思フ、ソレハ米穀證券ヲ出スコトハ出來ナイ、ソレハ僅カデアッテ、一方ニハ百萬石ヲ一億圓ニ賣タストレバ、其金ハ借入金ニ年以後ハ借換證券ト云フ證券ヲ、又書換ヲ致シマスト云ヒマスカ借換ヲ致シマス、ソレデ證券ノ方ニ其損失ガ移ツテ參リマスガ、預金部カラ借リテ居ル金ガ段々減ツテ參ルヤウニナツテ參リマス	○藤原銀次郎君 ソレハ宜シイデス、米穀證券ヲ借換ヘル爲ニ米穀證券ヲ發行スルノハ宜シイガ、米穀證券ヲ發行シテ米ヲ買テ置キナガラ、ソレヲ米ヲ賣タ時ニ其實ヲ代金ヲ以テ、米穀證券ノ方ヲ支拂ツテ行クノガ當リ前ダト思フ、ソレヲ米穀證券ヲ支拂ハナイデ、其金ヲ借入金ノ方へ廻スト云フコトハ、是ハ私ハ違法ダト思フ、私法律ハ能ク知リマセヌガ普通ノ商業觀念デハサウ思ヒマスガ、サウデヤアリマセヌカ	○藤原銀次郎君 ソレデ私ハ、此米穀證券ト云フモノハ、米穀證券ヲ發行スル、サウシテ其米ヲ買フト云フコトノ趣旨ハ、米ヲ買入レル時ニ政府ガ資本ヲ持ツテ居ナイカラ、詰リ今大臣ノ御説明ノ通り政府ハ資本ヲ立テ方ガ違ツテ居リマス、前ニ御話申上ゲタヤウニ、此會計ハ資本金ハ持タズニヤツテ居リマス、併シ現實ソレヂヤ資本ナルモノハナイカト云ヒマスト、倉庫トカ色ミナ實物ハアリマスケレドモ、會計ノ立テ方デハ資本ヲ持タズニ、何ガ此會計ヲ「バック」スル資力ニナルカト云ヒマスト、國家ノ資力ト云ハヤウナモノガ此會計ノ背景ニナル資力デ神デ、此米穀證券ト云フモノガ出來タモノト思フ、サウスレバ其米ヲ賣タ時ニハ其證券ノ返却ニ充テナケレバナラスト云フコトハ是ハドウシタツテ道理上サウナラナケレバナラヌト思フ、是ガ政府デアラウガ、民間デアラウガ、其邊ニ區別ハナイト思ヒマス、米ヲ買フ時ニハ證券ヲ發行シテソレ
○政府委員(荷見安君) ソレハ左様デハゴザイマセヌデ、米穀證券ハ米ヲ買入レマス時ニ發行イタシマス、サウシテ其期間ハ會計度内デアリマスカラ、其償還期限ガ参リマシタ時ニ、昭和六年迄ハ借入金デソレヲ償還シタノデゴザイマスケレドモ、昭和六年以後ハ借換證券ト云フ證券ヲ、又書換ヲ致シマス、ソレデ證券ノ方ニ其損失ガ移ツテ參リマスガ、預金部カラ借リテ居ル金ガ段々減ツテ參ルヤウニナツテ參リマス	○藤原銀次郎君 サウスルト云フト詰リ元トハ損失金ト云フモノハ借入金デ賄ツテ居ルケレドモ、米穀證券ヲ發行シテ米ヲ買、テ、其米ヲ賣タ時ニ其金デ米穀證券ヲ返済シナイデ、借入金ノ方ヘ入レルノデスカセヌデスガ、若シ米穀證券ト云フモノハ米ヲ買入レル時ニ發行スルト云フコトデアルヲ買入レル時ニ發行スルト云フコトデアルトスレバ、其損失金ハ借入金ヨリ外ニ何處カラ持ツテ來マスカ	○藤原銀次郎君 サウスルト云フト詰リ元トケレドモ、米穀證券ヲ發行シテ米ヲ買、テ、其米ヲ賣タ時ニ其金デ米穀證券ヲ返済シナイデ、借入金ノ方ヘ入レルノデスカセヌデスガ、若シ米穀證券ト云フモノハ米ヲ買入レル時ニ發行スルト云フコトデアルヲ買入レル時ニ發行スルト云フコトデアルトスレバ、其損失金ハ借入金ヨリ外ニ何處カラ持ツテ來マスカ	○藤原銀次郎君 ソレデ私ハ、此米穀證券ト云フモノハ、米穀證券ヲ發行スル、サウシテ其米ヲ買フト云フコトノ趣旨ハ、米ヲ買入レル時ニ政府ガ資本ヲ持ツテ居ナイカラ、詰リ今大臣ノ御説明ノ通り政府ハ資本ヲ立テ方ガ違ツテ居リマス、前ニ御話申上ゲタヤウニ、此會計ハ資本金ハ持タズニヤツテ居リマス、併シ現實ソレヂヤ資本ナルモノハナイカト云ヒマスト、倉庫トカ色ミナ實物ハアリマスケレドモ、會計ノ立テ方デハ資本ヲ持タズニ、何ガ此會計ヲ「バック」スル資力ニナルカト云ヒマスト、國家ノ資力ト云ハヤウナモノガ此會計ノ背景ニナル資力デ神デ、此米穀證券ト云フモノガ出來タモノト思フ、サウスレバ其米ヲ賣タ時ニハ其證券ノ返却ニ充テナケレバナラスト云フコトハ是ハドウシタツテ道理上サウナラナケレバナラヌト思フ、是ガ政府デアラウガ、民間デアラウガ、其邊ニ區別ハナイト思ヒマス、米ヲ買フ時ニハ證券ヲ發行シテソレ
○松本眞平君 私ハ一ツ藤原サンノ問題ニ付テ解釋ヲシテ見タイヤウナ氣ガ致シマスガ、詰リ米穀證券デハ御説ノ通リ米ヲ買フノデスガ、例ヘバ百萬石ノ米ヲ五十萬石賣ッタ、ソレガ假ニ一億圓ニナツタ、詰リ拂	○松本眞平君 借入金ハ減ル、併シ米穀證券ハ非常ニ殖エル……	○政府委員(荷見安君) 左様デゴザイマス	○藤原銀次郎君 借入金ハ減ル、併シ米穀證券ハ非常ニ殖エル……
○政府委員(荷見安君) サウ云フコトヲシヤアリマセヌカ	○松本眞平君 借入金ハ減ル、併シ米穀證券ハ非常ニ殖エル……	○政府委員(荷見安君) 左様デゴザイマス	○政府委員(荷見安君) 借入金ハ減ル、併シ米穀證券ハ非常ニ殖エル……

デ米ヲ買ッテ置キナガラ、其米ガ賣レタ時ニ
證券ハ返サナイデ、其金ヲ外ヘ持ッテ行クト
云フコトヘドウシテモ是ハ違法ダト思ヒマ
ス、マア此通常ノ觀念カラ言ヒマスレバ、サ
ウシテデスネ、此借入金ト云フモノハ今大臣
ノ御説明ノ通リニ損失金ト云フモノガア
テ、損ガアッタ時ニ、政府ハ資本ヲ與ヘナイ
カラ、米穀會計法ニ政府ハ資本ヲヤラナイ
シダカラ、其損ヲ借入金デ以テ賄ッテ行クト
云フコトハ、是ハ惡イコトデナナイデセウガ、
是ハ資本ヲヤラナインダカラ仕方ガナイ、
ソレハ違法デモ何デモナイ、損ガアッタラ損
失ダケハマア借入金デ補填シテ行クト云フ
コトハ決シテ是ハ違法デヤナイ、ケレドモ
キナガラ、其米ガ賣レタ時ニ其代金ヲ米穀
證券ノ返済ニ充テズシテ、サウシテ借入金
ノ方ノ返済ニ充テルコトニナリマスト、少
シ其取扱ガ違法的ニ考ヘラレルモノデスカ
ラ實ハ此質問ヲ致シマシタ

○松本眞平君 是ハ私何ダカスウ説明係ノ
ヤウデ變デスガ、ドウデセウ、藤原サン、
此借入金ト證券發行ト云フモノヲ、借入金
及割引手形若クハ支拂手形トスウ御覽ニ
ナフタラ宜イデヤアリマセヌカ、割引手形
ヲシタモノヲ其借入金ノ方ニ入レテモ、割

引手形ヲ又更ニ割引ヲ繼續シテ行フテモ差
支ナイト云フ法律ガアル以上ハ、ソレハド
ウデモ宜カラウカト私ハ思フノデスガネ、
其結果借入金ガ非常ニ減、テ割引手形バカ
リガ非常ニ殖エマセウ、是ハサウ云フ意味
ニナリマセウ

○藤原銀次郎君 御説明ハ一應御尤モデス
ケレドモ、私規則ノコト、此法律ノコトハ
能ク知ラヌモノダカラ此法律的ノコトニ付
テハドウカ間違テ居リマシタラ政府ノ方
カラ御訂正ヲ願ヒマス、米穀需給調節特別
會計法ト云フモノガアリマシテ、第三條ニ
斯ウ云フコトガ書イテアル、「米穀ノ買入代
價ハ外國ヨリ直接ニ買入ル場合ヲ除クノ
外一年内ニ償還スヘキ證券ヲ以テ其ノ額面
全額ニ依リ之ヲ交付ス、前項ノ證券ハ無記
名證券トス、第一項ノ規定ニ依リ交付スル
爲政府ハ證券ヲ發行スルコトヲ得」、斯ウ書
イテアリマス第四條ノニ「第三條ノ規定
ニ依リ發行スル證券ノ借換ノ爲政府ハ借入
ヲ爲シ又ハ一年内ニ償還スヘキ證券ヲ發行
スルコトヲ得其ノ借換ニ付亦同シ」トアル、
ダカラ此文面ヲ讀ンデ見マスレバ、只今政
府委員ノ御説明ニナフタヤウニ、私ガ想像シ
タ通リニ米ヲ買フ時ニハ買入代金ハ證券ヲ
發行シテ買フ、斯ウ云フコトニナッテ居ルノ

ダカラ、ソレヲ賣タ時ニハ其證券ヲ返スノ
ガ當リ前ダト思フ、賣タ金ガ入テ來タラ
バ……斯ウ私ハドウモ思ヒマスガ、併シ其
邊ハ、ソレ以上ハモウ少シ私モ研究イタシ
マスカラ、ドウゾ政府ノ方ニ於テモ御研究
ヲ願ヒマシテ、餘リシツコク何スルコトモ
私モ好ミマセヌカラ……

○政府委員(荷見安君) 一言補充シテ申上
ゲテ置キマスガ、政府ガ米ヲ賣リマシタ時
ニ其賣拂代金ハ全部借入金ニ充テルト云フ
コトヲ申上ゲタノデハアリマセヌ、其賣拂
代金デモ證券ノ一部ノ返還ニ充テルコトモ
アリマス、又ハ借入代金ノ返還ニ充テルコ
トモアリマス、ソレガ絕對ニ借入代金ノ返
還ノミニ充テテ米穀證券ノ償還ヲシナ
イ譯デヤアリマセヌ、唯借入代金ハ、
此處デハ是ハ米ノ結局買入代金ガ大部
分ヲ占メテ居ルモノデアリマスカラ、
ドチラニ充テテモ結局賣拂代金ガ入テ
來タ時ニ、借入金ノ方ニ充テモ證券ノ方
ニ充テテモ、勿論買入レタ代金ノコトデア
リマスカラ差支ナイト思ヒマス、法律ヲ立
ト思フ、此米穀法ト云フモノガ出マシテカ
居リマスカラ、根本ニ於テ一つ私ハ平生懷
ハラネバナラヌコトガ幾ラモアルノデアリ
マスガ、今日ハ幸ヒ大臣モ御出席ニナッテ
居リマスカラ、根本ニ於テ一つ私ハ平生懷
ト思フ、此米穀法ト云フモノガ出マシテカ
ラ最早十年以上ニナルノデアリマスガ、當
局ノ大臣モ數回御更リニナフテ居ル、隨分歴

○久米田新太郎君 只今ノ説明デ能ク分リ
マシタガ、要スルニ米穀證券ヲ發行ナサル
時ニハ、米ノ買入代金ニ御發行ニナルノデ
スネ、米ヲ御買入レニナル時ニ……何レ御
入金ニナルカモ知レマセヌケレドモ、要ス
ルニ賣却ト借入ノ間ノ損金ノ立ブタ時ガ、借
入金ノ部ニ入ルト私共ノ見ル所デハ思ヒマ
スガ、サウデスカ、ソレヲ御尋ネ致シマス、
損金ハ借入金デ以テ會計ヲサレテ居ルノデ
アリマスカラ、尚且ツ其固定資本ニ屬スル
所ノ建物トカ、何トカ云フモノノ固定シタ
モノモ、借入金ノ中ニ入テ居ルノデスカ、
チヨット御尋ヲ致シマス

○政府委員(荷見安君) 固定資本ノ方モ最
初ハ借入金ノ方ニ入テ居リマス

○阪本彥之助君 此細節ニ亘リマシタコト
ニ付テハ、色ニマダ疑問モアリマスルガ、
實ハ我ニハ殆ド學問ヲスルヤウナ意味デ承
マスガ、今日ハ幸ヒ大臣モ御出席ニナッテ
居リマスカラ、根本ニ於テ一つ私ハ平生懷
ト思フ、此米穀法ト云フモノガ出マシテカ
ラ最早十年以上ニナルノデアリマスガ、當
局ノ大臣モ數回御更リニナフテ居ル、隨分歴

ル場合ガアリハセヌカト推察スルノデアリ
マス、現大臣ニナリマシテ、今度ハ又法律
ヲ御改正ニナリ、非常ニ此事ニ付テ御苦心
ニナリ、非常ナ御熱心ヲ以テ御取扱ヒニナ
テ居ルヤウデアリスマスガ、私共ガ考ヘマスル
ト、米ニ限、テ此代價ヲ制限スル、政府ノ
力、即チ法律ノ力ニ依テ物價ヲ限定スル
ト云フコトハ、一體非常ニ無理ナコトデア
ル、又一面カラ云フト、米ニ限、テサウ云
フコトヲスルト云フコトハ、一體ドウ云フ
コトデアルカ、米ハ即チ國民ノ一番大切ナ
生活ノ需要品デアルカラ、又農民ト云フモ
ノハ、昔カラノ日本ハ農民ヲ基礎トシテ居
ルト云フヤウナコトモアルカラ、農民ヲ保
護スルト云フコト、又需要者ハ高イ米デ
ハ困ルト云フヤウナコトカラ、所謂生活ノ
根本デアルカラト云フヤウナコトモアリ、
色ニ慣習ニモ囚ハレテ、此米ト云フコトニ
非常ニ力ヲ御入レニナルモノト思ハレマス
ガ、一面カラ達觀シテ見ルト、米ハ大キイ
生産額デハアリマスケレドモ、米ダケニソ
ンナニ沒頭シテ、人爲ヲ以テ此自然ニ動ク
價ノ高低ヲ制限シテ行カウト云フコトガ、
全體ニ於テ間違ヒヂヤナイカ、ソレ故ニ最

レマシテ、サウシテ毎年々ニ損ヲシテ居
ル、即チ損ヲスルト云フコトハ、即チ或方
面カラ云フト國民ヲ保護スルト云フコトニ
ナルカモ知レマセヌガ、ソンナニ損ヲシテ
行ク位ナラバ、寧ロ損ニナルベキ金ヲ、隨
分困ツテ居ル國民ノ救恤ニデモ使ツタ方ガ宜
クハナイカト云フヤウナ氣モスル、ドウモ
物價ト云フモノヲ法ノ力ヲ以テ制限シヤウ
ト云フナラバ、米ニ限ツタコトデハナイ、マ
ダ外ニ國民ニ非常ニ必要ナ需品ガアリマ
スガ、衣服ノ類デモドウモ木綿一反ガ五
錢デハ高イ、四十錢デナケレバナラヌ、一
圓マデハ宜シイト云フヤウナコトモ、丁度
此筆法デ行クト制限シテモ宜シイト思ヒマ
スガ、サウ云フコトハ一向是マデ考ヘラレ
タコトモナイヤウデスガ、又誰モ考ヘテ居
ラヌ、然ルニ米ダケニ非常ニ沒頭シテ、
段々前ノ率勢何トカ申スコトモ、碌ニ私共
研究シナイ中ニ今度變ルコトニナリマシタ
ガ、ムツカシイコトヲ學者ト實際家ガ寄
テ、委員會等ガ出來テ彼方ヘ持ツテ行ツタ
リ、此方ヘ持ツテ行ツタリセラレマスガ、恐
ラク私共ノ方カラ申シマスト、實行シテ
御發案ニナツテ居ルノデアリマセウガ、恐

リ、誠ニ大キクナルト云フ 結果ニナリハ
セヌカ、サウシテ國民ハ成程一定ノ、餘リ
懸隔ノナイ米ヲ食ッテ行カレルシ、又ソレデ
賣レルト云フコトデ結構ノヤウデアリマス
ガ、ソレハ無理ナコトデアルト思フ、又ソ
レ程大事ナ米價ト云フモノデアルナラバ、
何故專賣ヲナサラヌカ、是ガ一番デ、是非
之ヲ一定ノ價デ以テ需要供給ヲ充サウト云
フナラバ、政府ガ專賣ヲナサツタラ宜カラ
ウ、專賣ハ中ミ大キナコトデ、是ハ容易ナ
コトデナイト云フ聲ヲ以テ、何時モ政府者
ハ實行シヤウトナサラヌヤウデアリマス
ガ、ソレ程必要ナモノナラバ、專賣ヲナサッ
タラ宜カラウト思フ、專賣ハシナイ、サウ
シテ斯ウ云フ 誠ニムツカシイ法律ヲ作テ
人爲ヲ以テ左右シテ行カウト云フコトハ、
私共ノ見地カラ云フト無理ナ御註文デアル
ト思フノデアリマスガ、ドウシテモ斯ウ云
フコトヲ一體セネバナラヌモノカ、斯ウ云
フモノガナカッタ、大正十年ノ米穀法發布
以前ニ立戻ツテ、自然ニ任シテ御置キニナ
ルト云フコトハ、ドウシテモサウ云フ御考
ヘハ出來マセヌデアリマセウカ、ソレニ付テ
ナイ限りツ御教示ヲ願ヒタイト存ジマス
○國務大臣(後藤文夫君) 只今阪本サンノ

モ相當ニ有力ニ存在シテ居リマスルシ、又
サウ云フ風ナ考ヘ方モアルコトダ思ヒマ
ス、デ此米穀ニ關スル政策、特別ノ政府ノ
政策ト云フヤウナモノモ全然止メテシマフ
ノガ宜イデハナイカト云フヤウナ説カラ、
專賣ノ徹底的制度ヲナスペシト云フ説マデ
モ、非常ニ幅ノアル議論ガ今日モ行ハレテ
居ル譯デアリマス、デ我ミガ極ク簡単ニ申
シマスルト、恐ラク矢張リ今日ノ實際ニ適
スル問題ハ此中間ノ何處カニアルデアラウ、
デ此新統制案ト云フモノガ現狀ヲ見テノ適
切ナ方法デアラウト考ヘタ譯デアリマス、
極ク大難把ニ申シマスト……、デ米ト云フ
モノニ付テ外ノ生活ノ必需品等ニ付テハ、
何等斯ウ云フ國家ガ關與シテ、其數量ナリ
價格ナリヲ調節シヤウトカ云フ、有力ナ方法
ガ行ハレテ居ラナイノニ、米ダケニ斯ウ云
フコトヲ行フト云フノハ如何ナモノデアラ
ウト云フコトハ、一應サウ云フ風ノコトモ
考ヘラレルコトデアリマスルガ、御承知ノ
通り幕政ノ時代以來、米ト云フ問題ハ日本
デハ非常ニヤカマシ問題デアリマシテ、
ソシガ何ガ故ニサウヤカマシイ問題デアル
ガ第一ノ必需品デアル、消費者カラ申シマ

シテモ非常ニ此感ジノ銳敏ナモノデアリマス、ソレカラ生産者ノ方カラ申シマスルト、日本ノ人口ノ約半數位ガ米ノ生産ニ關係ガアル、消費者カラ申シマスレバ、日本ノ全人口ガ之ニ關係ガアル、而モ是ガモウ朝夕無クチヤナラヌ品物ニナッテ居ル、サウシテ可ナリ大量ヲ日本ノ產物ノ中デモ、金高カラ申シマシテモ、數量カラ申シマシテモ、非常ニ大キナモノデアル、是ガ豐凶ノ差ニ依リマシタリ、又先年ハ一時經濟界ノ反映ト共ニ、人口ノマア增加ト云フヤウナ風ナ事柄ガ、米ノ消費ノ方ニ影響ヲ致シマシテ、需給ノ調節ガ非常ニ亂レ、日本國民ノ經濟ノ安定ヲ圖ルト云フ上ニ、ドウモ米ニ對シテ唯自由ノ取引カラ自然ニ生ズルガ儘ニ、放任ナシ得ナイ實情ニナッテ參ッタノダト思フノデアリマス、殊ニ國際商品デアリマスル米、一種特別ナ位地ヲ占メテ居ル日本ノ非常ニ大キナ經濟的ノ生産物デアリ、消費物デアル米ノ需給ノ關係ガ亂レ、サウシテ價格ガ非常ニ大キク動クト云フコトガ、一般經濟界ノ消長ト必ズシモ歩フニセズシテ動ク事情ヲ澤山持テ居リマス、サウ云フ關係カラドウシテモ國家ノ力ガ事情ノ許ス程度ニ加テ、米ノ價格ノ變動ヲ著シクナイヤウニシ、需給ノ關係ガ混亂シナイヤウニ捌イテ行ク

ト云フコトガ、今日ノ場合デハドウモ避ケ難イコトデアリマシテ、然ラバドウ云フ風ニヤッタラ宜シイカト云フ問題ニナリマスルト、極端ナコトデハ專賣マデモアル譯デアリマスガ、理論的ニ申シマスト、專賣ガ一番徹底スル方法デアルカモ知レマセヌガ、併シ自由取引ノ關係ヲ全然ナクシテシマヒマシテ、國家機關ガ米ノ買上カラ配給ノ所マデ統制ヲシ、實行シテ參ルト云フコトハ、實際ノ今日ノ事情ニ於テハ實行不可能デアラウト思ヒマス、サウシテ是コソ一般經濟界ニ非常ナ大キナ影響ヲ直ニ生ズルノデアリマシテ、是ハ他日斯ウ云フコトガ實現スルカ、セヌカト云フコトハ私ハ今カラ豫想ヲ申スコトハ出來マセヌケレドモ、只今ノ所デハ最モ考ヘルベキ問題デアラウト思フ、矢張リ殘サレタル此手段ハ米ノ需給ノ調節ヲシ、其價格ヲモ生產者カラ見テモ、消費者カラ見テモ堪ヘ得ル所ノ範圍内ニ置イテ置ク、サウシテ其範圍内デ米ノ價格ガ動キ、從テ需給ノ動キガソコマデ動イテ行クト云フ所デ、自然ニ今日ノ需給ガ調節サレル作用ヲ大シテ妨ゲルコトナクシテ、而モ價格ノ安定ヲ期スルト云フコトヲ願フ外ハナインデゴザイマス、ソレヲ出來ル限り有力ニ確實ニ、其方法ヲ行ハウトスルノ

ガ今度ノ新統制案ノ趣旨デアリマス、從テ之ニ伴テ國家經濟ガ損失ヲスル場合モアリマス、今日迄ノ實蹟ヲ見マスルト云フト、米穀法以來損失ヲ重ネテ參、テ居ルト云フ譯デアリマス、唯立前ハ損失ヲスル時モアリマスガ、理論的ニ申シマスト、專賣ガ一番徹底スル方法デアルカモ知レマセヌガ、併シ自由取引ノ關係ヲ全然ナクシテシマヒマシテ、國家機關ガ米ノ買上カラ配給ノ所マデ統制ヲシ、實行シテ參ルト云フコトハ、實際ノ今日ノ事情ニ於テハ實行不可能デアラウト思ヒマス、サウシテ是コソ一般經濟界ニ非常ナ大キナ影響ヲ直ニ生ズルノデアリマス、ソレハ現在需給ノ關係ガ、買タ米ガ高ク賣レテ居ル場合モアルノデスガ、併シ實際ハサウ云フ場合ガ出ナカタノデアリマス、ソレハ寧ロ供給ガ段々多クナルヤウナ傾向ヲ示シテ居ルノデ、サウ云フ關係ニナラナカッタノデアリマス、是ガ若シ一朝ニシテ逆ナ結果ガ起タナラバ、其逆ナ結果ガ起ル筈ト思フコトナク、利益ヲスルコトモアルカ知レヌト云フコトヲ想像サレテ、米穀法ヲ最初ニ作ッタ時ハ、損益御互ニ相半バシテ、サウ損ヲスルモノデナカラウト云フ風ニ考ヘテ來タラシイノデアリマス、併シ是ハ元ミ、必シモ損得ヲ目標ニシテヤッテ居ル制度デアリマセヌ、國家ガ今申シタヤウニ米價ノ安定ヲ圖ル、需給ノ關係ノ混亂ナシコトデアリマセウガ、アア云フモノ

シマスレバ、其必要ノ爲ニ經費ガ要ルト云フコトハ、ソレガ國家ノ負擔シ切レナイヤウナモノデアレバ別デアリマスケレドモ、相當ナ經費ガ要テモ致方ナイモノデハナイカト思フノデアリマス、併シ米穀政策ノ運用ニ依テ、其損失ト云フモノヲ成ルベクト云フコトニ、法ノ目的ヲ達スルコトガ出来レバ非常ニ結構デアリマス、當事者トシテ常ニサウ云フ心掛ヲ以テ運用イタシテ参テナケレバナラヌト思フノデアリマス、大體ニ於キマシテ阪本サンノ御質問ノ、或ハ專賣ヲヤッタラ宜イデヤナイカ、或ハモウ何モヤラナイ方ガ宜イデヤナイカ、ヤルト云フナラ專賣マデ行ッタラ宜イデヤナイカト云フマア御議論、御說ガ世ノ中ニアリマス、ソレニ對シマシテドウ考ヘテ居ルカト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○阪本彰之助君 一應拜承イタシマシタガ、別ニ私共豫想シナイダケノ御說デモナカッタシ、サウ御考ニナッテ居ルデアラウト云フ意味ノ矢張リ御答辯デアリマス、是ハ餘儀ナコトデアリマセヌ、ドウモ私共考ヘマスルト、此米穀法ト云フモノガ出マシタ時分ガ此時代ノ要求デ、是ハ必要已ムヲ得ナシコトデアリマセウガ、アア云フモノ

ガ出タモノデアリマスカラ、ソレカラ始終
ソレガ絡ンデ、是ヨリ良ク、是ヨリ良クト
云フコトガ、其時ノ政府ノ當局ノ御苦心ノ
存スル所デ、即チ今日此處ニ出テ居リマス
モノガズツ以前ノモノニ比べレバ、マシデ
アルト云フ考カラ出テ居ルノグラウト思フ
ナデアリマスガ、ドウモ病ミツキデ、一ツ
ノ病氣ニ罹ッタヤウナモノデ、ドウモ宿痾ニ
ナッテ居ツテ、全治ト云フコトニ行カナイモ
ノノヤウニ思ヒマスケレドモ、是ハ議論ニ
ナリマスルカラ差控ヘマシテ、全體、舊藩
時代ハ御承知ノ通リ米ヲ各藩ガ、領地ノ米
ヲ取上げテ各藩デ米ヲ持ッテ居ルノデアリ
マスカラ、諸大名ガ或ハ大阪ニ行ッテ賣ル
トカ、江戸ヘ持ッテ行ッテ賣ルトカ、藩内ニ
賣ルトカ、各、大小大名ガ領地デ調節シテ
居ツタカラ、今日ノヤウナコトハナカッタラ
ウト思フ、案外巧ク行ッテ居ル、ソレガ悉ク
金納ニナフテ、全國ノ米ト云フモノガ自由ニ
販賣サレ、需要サレルト云フコトニナフタ
モノデアリマスカラ、斯ウ云フコトガ御一
新以來六十年ヲ經テ、今日斯ウ云フ法律デ
トニナフタ思フノデス、サウ云フヤウナ何
カ舊藩時代ノ地方々々デ、米ノ需要供給ヲ
スル大キナ農業倉庫デモ造ルカ、縣營ト云

フ譯ニハ參リマセヌケレドモ、何カ地方ヘ
之ヲ分布シテ、幾分カ舊藩時代ノ制度ノ美
點ヲ參酌シテ、斯ウ云フ風ニヤツテ見タラ
ドウデアラウカト云フヤウナコトヲ、何ゾ
御考ヘニナツタコトハアリマセヌカ、ソレヲ
一ツ伺ツテ見タイト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 丁度御話ノヤウ
ナ點ガ是マデモ多少實行サレ、今後モサウ
云フコトガ段々ニ實現サレルコトヲ我ミガ
希望イタシテ居リマスルノハ、各地方ニ於
ケル農業倉庫等ヲ使ヒマシテノ自治的ノ統
制、生産者ノ側ガ市場へ出スコトヲ自治的
統制ラシテ參ル、ソレカラ今一つハ、是ハ
米穀統制ニ關スル案ヲ考究シタ途中ニ於
テ、色ニ問答イタシタコトガゴザイマス、
或ハ全國ヲ幾ツカノ地域ニ分ケ、或ハ各府
縣每ニ米ノ需給ノ關係ヲ見テ、其處ノ中ダ
ケデ調節ラシテ、餘ツテ外ヘ出ス米全體ヲ全
體トシテ、調節ラシテ參ルト云フヤウナ組
織ヲ考ヘテ見タラドウダラウカ、一種ノ米
穀管理案ト稱シテ世ノ中ニモ傳ヘラレタモ
ノデアリマス、併シ是モ現在ノ實情カラ見
マスルト、先程ノ御話ノ藩政ノヤウニ、地
方ニ政權ガ全ク分レテ居リマシテ、サウシ
テ殆ド國境ヲ鎮シタヤウニ物ノ移出入ヲ

全國ヲ打テ一丸トシタ經濟事情ニナツテ居
リマスル時代ニ於キマシテ、中々實行ノ上
費者側カラ見マンテモ、ドウモ満足ヲ得ラ
レルカドウカト云フコトガ疑問デゴザイマ
シテ、遂ニ其案ハ色ミナ會議ノ進行ノ途上
ニ於テ採用サレヌコトニナツタ譯デアリマ
ス、ソレガ丁度今ノ御考ノヤウナ點ニ御互
ニ觸レテ來テ居ルノデ、何カサウ云フ所ニ
考ヘハアルマイカト云フ疑念ハ、依然トシ
テ残ラテ來ル問題デアラウト思ヒマス

行クト云フ場合ニ、政府ノ公定ト跨タ時
ニハチヨット困フタコトガ出來テ來ルカモ知
レヌト思ヒマスガ、又其範圍ニ於テ、長イ限
月ヲ少シ縮メテ一箇月限ニデモスル御考ガ
アルカ、取引所ノ關係ヘ此法律ノ成立ト共
ニドウナリマスノデアリマスカ

○國務大臣（後藤文夫君） 取引所ノ關係ニ
ハ、此法律ノ成立デ直ニハ何モ觸レナイトイ
云フ考ヘテ居リマス、取引所ニ現ハレル米
價ハドウ云フ風ニナリマスルカハ、ドウモ
ハフキリ今カラ豫想出來マセヌケレドモ、矢
張リ最高、最低ノ範圍内ニ入ッテ來ルデア
ラウト思ヒマス、尤モ最高最低ト申シマス
ルノガ、何レ又段々疑問モ出マスデセウ
ガ、各所ノ取引所ノ米ニ付テ見テ見マス
ト、非常ニ分リニクイ銘柄ニ依フテ、一ミノ
米ガ最高最低ヲ中心ニシテズット分レマス
カラ……

○阪本銘之助君 其點ナドモ非常ニ細イ問
題ニナリマスルト、中ミ銘柄トカ云フモノ
デ相違ガアリマスカラ、肥後米ハ最高何ミ
最低何ミ、三河米ハ最高何ミト云フヤウナコト
コトマデ爲サラナケレバナラヌヤウナコト
ガアルノヂヤナイカト云フコトヲ虞レルノ
デアリマスガ、是ハ餘リ細カイコトデゴザイ

シテ、高イ限月ノ賣買ヲ爲シタリ、低イ賣買ヲ爲シタリ、詰リ政府ガ折角公定シテ居カラ、是ガ行ハレマスレバ斷然此公定價格ノルモノヲ躊躇スルコトニナルノデアリマス以外ニ出ルコトハナラヌト云フコトハ御決心ガアリサウナモノト思ヒマスガ、サウデナイノデゴザイマスカ

○國務大臣(後藤文夫君) 今度ノ制度ハサウ云フ取引ヲ法律デ以テ價格ノ上デ制限ヲシヤウト云フ立前ニハナツテ居リマセヌ、併シ最高最低ノ範圍内ニ米價ヲ止マラス、追込マウト云フコトヲ趣旨ニシテ、ソレダケノ力ヲ備ヘルト云フ立前ニナツテ居リマス、トニナラウト思ヒマス、正米デナイ清算市場ノ取引ガ確實ニ其中ヘ入シテ來ルヤウニナリマスカドウカヘ、ドウモハッキリ致シ兼ネマス、ト申スノハ先行キノ見込ヲ色色ニ清算市場ハ立テタリスルダラウト思ヒマスノデ、非常ニ此需給ノ變動ガ起リ、豐凶ノ差ガアルト云フ場合ニナリマスト、最高最低ガ定シテ居リマシテモ、今度定マル最

高最低ガ變化スルグラウト云フコトヲ考ヘテ、現在立テテ居ル最高最低ヲ離レテ動クス、ケレドモ自ラ大體ノ趨勢カラ申シマスレバ、矢張リ最高最低ノ中ニ近ヅイテ居ルノデハナイカト思ヒマス、從テ其處ヘドウ制限ヲシ、ドウ云フ影響ヲシヤウト云フ今度ノ新統制法ノ立前ニハナツテ居リマセヌガ、正米ノ方ハ略ボソレニ入フテ來ル形ニナルト思ヒマス

ヲ御尋ネスルノハ御無理カトモ存ジマスガ、過去ヲ尋ネテ現在ニ及ボス問題ガアリマスカラチヨット伺ヒマス、先日實ハ研究會ノ事務所デ尋ネマシタ時ニ、事務次官ノ御答ニ付テモウ一遍御尋ネシテ見タイノハ、昭和二年ノ九月ニ古米ヲ百萬石買入ヲ發表サレマシテ、ソレノ實際ノ買入ガ二十一萬石、其値段ガ三十四圓八十錢、發表ノ時ハ三十五圓五十九錢、ソレハ今日此處ニ御發表ニナツカ書類ニ依ツテ拜見イタシマシタ、ドウシテ買フタカト云フト昭和二年ガ不作デア、タカラ、相場ヲ維持スル爲ニ買フタノダト云フコトノ御答アリマス、然ラバ不作ノ米ヲ古米ニシテ、尙且ツ三十五圓ノ米ガレルノデアリマス、其年ノ十一月ニ御買入レニナツタノハ三十一圓四十七錢ヲ發表サレ、三十一圓八錢ト新米ニ於テ殆ド四五圓安イ值ヲ此處ニ發表サレテ御買ニナツテ居ル、又昭和三年ノ一月ニモ御買入百萬石トナツテ居リマスガ、是モ相場ノ維持ト云フコトハ中ミ困難デアッタラウト思ヒマス、左様アルノガ相當デアラウト存ジマス、然ルニ此處ニ現在ニ於キマシテ、近クニ於キマシテハ昭和四年ノ大豐作ガ六千六百八十萬石、昭和五年ニ五千五百二十一萬石、

安カツタノデアリマスルガ、昭和五年ノ凶作ノ米ガ即チ昭和六年ニ現ハレテ參リマセウガ、其年ノ買入ノ値段ハ昭和六年ノ十月ニ御發表ニナツタ米ノ値段ガ十七圓五十錢、即チ十一月ガ、十七圓四十二錢、買入價額ノ基準ト云フコトハ非常ニムヅカシイ問題ダラウト私ハ考ヘル、サウ私ハ簡單ニ行カナイト考ヘテ居ル、尤モ不作ノ米ガアル、農村ガ非常ニ困ツテ居ル時ニ十七圓四十錢ヲ御買入ニナル、農村カラ米ヲ御買入ニナル其米ハ直グニ三四圓値段ヲ上ゲタノデアル、是ハマア下ニ御抑ヘニナツタカラ宜シイガ、此年ノ米ノ十七圓臺ト云フコトハ三十五圓五十錢ノ米ノ米價ヲ維持シャウト云フ御心持ト、尙ホ此不作——農村ノ困ツタ時ニ十七圓四十錢ノ米ヲ相當ナル相場ナリト御考ニナツタ氣持ハ、餘リ差額ガ大キイヤウニ考ヘル、デ今後ニ於キマシテ今後最低最高ヲ御定メニナルヤウナ此處ニ規定ガ出テ居リマス、是デ承知イタシテ居リマスガ、尙ホ最低最高ニ付キマシテハ自カラ私共意見ヲ申上ゲマスケレドモ、非常ニ是ハ至難ナ問題ダラウト思ヒマスガ、唯此處ニ其時ノ御關係ヲ承ハレバ承ハリタイト思フ、尙ホ

日三十五圓ノ米ヲ農作デアルカラ相場ヲ維持シタイト云フ説明デ……御答ガナケレバ是ハ別ニ申上ゲマセヌ、事務次官ノ御答デアリマスガ、チヨット此處ニ重ネテ御尋ネ致シマス

○政府委員(荷見安君) 只今ノ昭和二年九月ノ買入ガ米價ヲ維持シヤウト云フ爲ノ買入デアタト云フ事務次官ガ研究會ニ於テノ御話ハ、ドウ云フ譯デアルカト云フ御意味ノ御質問ノヤウニ考ヘマスガ、ソレハ昭和二年九月ニハ百萬石ノ調節買入ヲ致シタノデアリマシテ、是ハ米穀委員會ノ決議ヲ經マシテ致シタ調節買入デアリマスカラ、勿論米價ヲ維持スル爲ノ買入ナルコトハ事務次官が申上ゲタ通リト考ヘマス、其意味合ハ如何ナル意味合デアルカト云フ御尋ト思ヒマス

○久米田新太郎君 サウデス

○政府委員(荷見安君) ソレハ斯ウ云フ風ニ承知イタシテ居リマス、大體米價ガ段々安クナルヤウナ傾向ガアリマシテ、殊ニ昭和二年ノ產額ハ、御手許ニ差上ゲマシタ表デモ御覽下サイマスヤウニ六千二百萬石ト云フ大……大ト云フノガイケマセヌケレバ……不作デアリマス、其埋レ價ヲ成ルタケ高ク維持スル爲ニハ、端境期ノ米價ヲ高ク

シテ置イタ方ガ適當デアラウ、詰リ新米穀年度ノ米價ヲ相當高ク持テ行キマス爲ニラウト云フヤウナ意味合デ、米穀委員會アタリデモ御決議ニナリ、政府モ買入ヲシタト云フコトノヤウニ承知作イタシテ居リマス、ソレカラ昭和五年ノ時ノ五年度米ニ付テノ調節買入ノ問題デマスガ、是ハ御話ノヤウニ米價ガ非常ニ安クナッテ參リマシタノデ、其米價ヲ維持スル爲ニ買入ヲ致シマシテ、ソレデ相當今御話ガアリマシタヤウニ、米價ガ高メラレタト云フ結果ニナッテ居リマス、尙ホ昭和七年ノ米穀ノ狀況ハ、收穫ガ五千五百萬石ト云フヤウナル非常ニマア凶作デアタニ拘ラズ米價ガ下ガテ行ブタノハ、矢張リ米穀法ノ效果ト云フモノガ薄イノデハナイカト云フヤウナ御話ノヤウニ考ヘマスガ、是ハ大體色ミナ原因ガ外ニモ經濟上ゴサaimスト思ヒマスガ、米自體ノ關係ヲ申上ゲマスト、昭和六年十一月一日ノ殘存米ガ前年度内地朝鮮臺灣ヲ通じガ、餘リ此時ノ方ガ安過ギハシナイカ、是

○久米田新太郎君 サウデス

○政府委員(荷見安君) ソレハ斯ウ云フ風ニ承知イタシテ居リマス、大體米價ガ段々安クナルヤウナ傾向ガアリマシテ、殊ニ昭和六年ノ十月ハ豫想ハ付イテ居リマス、昭和六年ノ十月ハ不作ト云フコトハ既ニウト思フ、然ルニ此不作ト云フコトハ既ニ不作ノ年ハ昭和五年ダト思フテ居リマスルカラ、六年デアリマスカラ多少想像ハ付イカタラウト思フ、之ニ付キマシテ十七圓四十錢ト云フ茲ニ買上げニナリマシタ評價ト云フモノハ左様ナモノデハゴザイマセヌ、範圍ト云フコトガ非常ニ一つ考ヲシテ戴カナケレバナラヌノデアリマスカラ、ドウセ今日一日デ終ル委員會デハナイ、最後トシテハ我ミノ意見モ申上ゲテ見タイト斯カ、ソレハドウモ米穀委員會デモ御決メニナッテ、相當ナ人モ御入リニナッテ居リマスルカラ、政府トシテハ委員會ノ決議ニ依ツテ實行ナサルコトハ御無理モナイコトデア

石餘計ニナッテ居ルヤウナ狀態デアリマシテ、ソレヲ生產額ニ入レマスト稍、普通ノ年柄ニモナル位デアリマシテ、ソレニ尙ホ外ノ原因モ加ハフテ米價ガ思フヤウニ高目ニナラナカタト云フヤウナコトニナルノ忘レモシマセヌガ勸業銀行ノ二階ニ於キマシテ、日本ノ學者、博士連中ガ十一名ダツコト思フ、其他實業家ノ方ミガ集マリ、私共ハ九州ノ端ニ居リマシテ幸ヒニ參加スルコトガ出來タノデアリマス、ドウ考ヘテ見テモ米ノ基準定メト云フコトガ一番ムヅカシヤウニ思ヒマス、此點ニ於キマシテ最低最高ノ間ニ於テ商取引ヲ行ヘト云フコトガ、波風モ立タナイ時ハ、アノ範圍デ宜カタト思ヒマスケレドモ、一朝又、相場ト云フモノハ左様ナモノデハゴザイマセヌ、範圍ト云フコトガ非常ニ一つ考ヲシテ戴カナケレバナラヌノデアリマスカラ、ドウセ今日一日デ終ル委員會デハナイ、最後トシテハ我ミノ意見モ申上ゲテ見タイト斯カ、ソレハドウモ米穀委員會デモ御決メニナッテ、相當ナ人モ御入リニナッテ居リマスルカラ、政府トシテハ委員會ノ決議ニ依ツテ實行ナサルコトハ御無理モナイコトデア

ハ是ガ統制ノ執行ニ付テ、如何様ナル執行ヲセラレルカト云フコトガ、又重大ナル目公定ニ付テ此第二條ノ米穀生産費、家計費ト云フコトガアリマス、是ハ色々御議論モアルヤウデゴザイマスカラ、私ガ御間ヒ申上ゲルコトハ暫ク後ニ廻シマシテ、其次ニ書イテアリマス「物價其ノ他ノ經濟事情ヲ參酌シテ之ヲ定ム」トアルヤウデゴザイマスガ、一體此物價其他ノ經濟事情ヲ參酌スルト云フ、其參酌ト云フコトノ標準ヲ、ドウ云フ風ナコトヲ基礎トシテ基準價格ヲ御決定ニナルノデアリマセウカ、勅令ヲ以テ之ヲ定メルト云フコトニナッテ居リマスガ、是ガ私ハ其如何ガ、生産者ノ方カラ申シマシテモ、消費者ノ方カラ申シマシテモ、國民ニ最モ直接ニ重大ナル關係ヲ及ボスマノデハナイカト思フノデアリマス、從テ正當且ツ妥當ナル此基準價格ノ決定ト云フコトハ、先刻申上ダマシタヤウニ本案ノ效果ノ成否ガ分レル所ノ重大ナル點ダト私ハ思フノデアリマス、大臣モ先程御答辯ノ中ニ大抵米ハ豐凶ノミニ依テ高下シナイト、斯ウ云フヤウナ只今ノ御話モアフタノデアリマス、私モサウダト思フノデアリマス、一

キモノヂヤナイト私ハ思フノデアリマス、
從テ此物價其他ノ經濟事情ヲ參酌ナサレル
ト云フコトハ、誠ニドウモ必要ナコトデア
ルノデゴザイマスルガ、此方法ト云フモノ
ヲ何トカ此處ニ一ツ定メテナイト云フコト
ニナリマスルト、前ノ議會デ隨分ヤカマシ
ク議論セラレマシテ、一時今日停止ニナフテ
居リマス率勢米價ナルモノガ、此物價參酌
ニ依ツテ出來マシテ、其物價ナルモノノ標準
ガ日本銀行ノ何十年來ノ物價ヲ以テ基準ト
サレルト云フコトガ、率勢米價ノ非難ノ一
ツデアツト私ハ思ヒマス、今回此處ニ御執
行ニナリマスルニ付キマシテハ、勅令トシ
テゴザイマスカラ何レ勅令ニ依リマシテ、
何カ御決定ニナラレルノデゴザイマセウ
ガ、今朝御配付ヲ受ケマシタ参考書ノ中ニ
ハ部分的ノコトガ書イテゴザイマシテ此邊
ノ事情ガ分リマセヌ、是ハ當局ニ於キマシ
テハ此法案ヲ御作リニナリマス時ニ、如何
様ナ御精神ト、如何様ナ御腹案デ御作リニ
ナリマシタカト云フコトヲ、伺テ置キタ
イト思ヒマス

費カラ割出シタ米價ト云フモノト、共ニナ
者ノ爲ニ考ヘマシテモ、合ハナイコトニナ
ルト思ヒマス、物價ノ最低價格或ハ最高價
格ヲ定メル時ニ、參酌ラスル時ニドウ云フ
風ニヤルカト云フコトアリマスガ、前ノ
率勢米價ト云フ立テ方モ矢張リ其目標カラ
出來タモノデアルト思ヒマス、デ、率勢米
價ト云フモノガ大變ヤカマシク論ゼラレマ
シタケレドモ、アレハ率勢米價ト云フモノ
ノ純粹ナ意味デノ言葉ガ實ハ議論ノ焦點デ
ハナクシテ、アレカラ下二割、上二割ト云
フ所デ決メテ、ソレヲ基準ニシテ米穀法ガ
發動スル、發動スル時ニハ米價ハ其下ニ下ッ
テ居レバ其下ノ値段デ買上ゲル、ソレカラ
幾ラ安クテモ矢張リ安イ値段デ買フノダト
云フアノ立前ノ問題ガ、非常ニ影響ノアッ
タ問題デアルト思ヒマス、唯物價ダケヲ參
酌ラスル一つノ技術的ノ方法トシテハ、ア
ア云フ考ヘ方モ一つノ方法グラウト思ヒ
マス、ソレガ論ゼラレタノデハ實ハナイノデ
アリマシテ、議論ノ分レタ所、判断ノ分レタ所
ハ……デ物價ヲ參酌シマスノニハ物價竝ミノ
米價ハドウ云フモノデアラウカ、アノ率勢米
價ト云フモノモ一つノ方法デ、率勢米價ト一

ハレタ爲ニ、分リニクイ問題ニナ、タノデア
リマスガ、高等數學ヲ使テノ色ミノ立テ方
ガアリ、是デ實行シテ居ツタ立テ方ガ必シモ
良イノデハナイカモ知レマセヌガ、マダ他ニ
立テ方ガアルカモ知レマセヌガ、兎ニ角物
價ト云フモノガ相當ニ加味サレテ、物價ガ
非常ニ高クナルト云フヤウナ場合ニ、唯生
産費ダケデ釘付ケニシテ、米ノ値段ガ生產
費カラ下ラナケレバ宜イノダト云フコトニ
モナリマセヌシ、貨幣價値ガ非常ニ下ルト
云フ場合、家計費ト云フモノカラ見テモ、
米ノ値段ヲ相當ノ所ニ置カナケレバ實情ニ
合ハナイノデアリマス、又ソレト逆ノ行キ
方ノ場合モアルト思ヒマス、併シ鬼ニ角率
熱米價ト云フモノヲ立テテ置キマシテ、ソ
レニ物價ヲドウ云フ風ニ加味シテ行クカト
云フコトハ、一定ノ技術的ノ方法デキチン
トシタ計算カラ話ノ付クヤウニ一方デハ
ヤツテ置カナケレバナラヌト思フノデアリ
マス、其點ハ色ミ當局ニ於テモ研究イタシ
テ居リマスガ、モウ少シ具體的ニ十分ニ研
究ヲ遂ゲタ上デ方法ヲ立テタイト思ツテ居
リマス、ソレカラ其他ノ經濟事情ト云フモ
ノハ、是ハ具體的ニදウ云フコトヲ考ヘテ
居ルカ、先達テモチヨット御質問ガアッテ御

答へシマシタガ、運賃諸掛リ等ヲ加ヘル等ノ問題ハ、此法規ノ効キデ參、タラ宜シイノデヤナイカト思、テ居リマス、其外ニドウ云フコトヲ見ルカト云フト、今差當リ格別具體的ニ想像ヲ致シテ居リマセヌガ、併シ經濟事情ヲ見ルト云フコトハ存シテ置イテ、具體的ニサウ云フモノヲ見ナケレバナラヌアラウ、尙ホ生産費、物價ノ關係等ヲ見テ事實ノ起ツタ時ニ考ヘナケレバナラヌノデ決メマス時ニ、大體此生産費モ數字ガ出テ参リマスルシ、物價ノ方ヲヤルコトニ付キマシテモ、凡ソドウ云フモノニナルノダト出テ参リマシテモ、米穀委員會等ニカケテ御審議ヲ願フ時ニ、矢張リ斯ウ云フモノハ幾ラカ幅ノアルモノガ出テ参リマス、愈々何處ニ落付ケヤウカト云フ時ニ經濟事情ヲ見ルト云フヤウナ判斷ガ、餘程ノ程度ニ入テ参リマシテ、餘リ廣ク入ル譯ニハ参リマセヌ、普段ノ場合ハ……、特別ノ想像ノ出来ナイヤウナ經濟事情ノ變化ガアリマス時ハ、ソレヲ大キク考ヘテ行クヤウナ時ガ偶ニハアルデアラウト云フコトヲ豫想シテ、經濟事情ト云フヤウナコトヲ書イテ居ルヤウナ譯デアリマス

ニナリマシテ、御決定ニナルト云フコトデ
アリマスガ、只今大臣ノ御述ベニナリマシ
タ如ク、如何ニモ率勢米價ノ關係ハ其發動
スル時期ガ上二割下二割ト云フコトニ付テ
非常ニ不便デアルノデゴザイマス、併ナガラ率勢
ノ米穀法ガ非難セラレタト云フコトモ誠ニ
事實デアルノデゴザイマス、併ナガラ率勢
米價ソレ自體ト云フモノノ算出方法ニ依ラ
テモ、相當是ハ議論サレテ居ルノデアリマ
ス、物價ノ標準ヲ御決定ニナリマスル種類
ト云フモノガ、率勢米價ノ際ニハ四十五種
カ五十種カノモノヲ御取リニナリ、ソレガ
大變ニ國民ノ、直接生活上ニ必要ノ多クナ
イ、極端ニ申スト餘リニ國民ノ直接生活ニ
必要ノ少ナイ物價、而シテ之ヲ算定スルト
云フコトニナリマスト、生産者カラ申シマ
スト、生産者ノ生活ニ必要ナラザルモノ、
或ハ消費者ノ方ニ於テモ必要ノ少イモノト
云フヤウナコトヲ言ハレル、生活上ニ關係
ノ少イモノ迄モ是等ニ織込メテ、而シテソ
レニ依フテ此率勢米價ノ所謂起算ノ方法ノ、
ト云フコトデゴザイマシテ、矢張リ其物價
カル點ニ付キマシテハ是カラ御決定ニナル
ノ御調査ノ種類等ニ付キマシテモ、殊ニ慎

價ノ御調査ノ時ニ御調べニナコタヤウナモ
ノ迄モ、御參酌ナサレルト云フコトハ如何
カト思ヒマス、是モ相當前カラ御議論ノアッ
タ問題ダト思ヒマス、此點ニ付キマシテハ
十分ニ御考慮ヲ希望シテ置キタイト思フノ
キ場合又ハ米穀ノ需給状況ニ著シキ變動ヲ
生ジ若ハ生ズルノ虞アル場合ニ於テハ之ヲ
改正スルコトヲ得」ト云フコトニナツテ居ル
ノデアリマスガ、物價ノ變動ノ著シキ場合ト
云フコトハ、前ニ御尋ネ致シマシタ時ニ御
答辯下サイマシタノデアリマスガ、是ハ姑
ク措キマシテ「米穀ノ需給状況ニ著シキ變
動ヲ生ジ」云々ト云フコトハ、之ヲ御調査
ニナルニハ、私ハ現在オヤリニナツテ居リ
マスル米穀生産及消費統計方法ト云フモノ
ガ、私重大ナル關係ヲ及ボスマノト思フノ
デアリマス、此事ニ付キマシテハ前議會ノ
委員會ニ於キマンシテ私ハ御尋ネ致シマシタ、
其當時幾ラカノ農林省ノ經費方計上シテア
リマシタ、然ルニ本年ハ其經費モマダ新經
費トシテ提出ニナツテ居リマセヌヤウデゴ
ザイマス、申ス迄モアリマセズ此統計ハ、
デゴザイマス、若シ是ガ不確實デアリマシ
農業政策ノ根柢ヲ爲スモノト考ヘテ居ルグ

常ナ支障ヲ私ハ起スモノデヤナイカト思ヒ
マス、統制法ニ依リマスルト、今回ハ生産
検査ノ國營ヲ爲サルト云フヤウナ、極メテ
進ンダ方法ヲ御執リニナルヤウニ参考書デ
ハ窺ハレルノデアリマスガ、一體是等ノ方
法ガ若シ衆議院デ御述ベニナリマシタヤウ
ニ、本年ノ十一月カラ御實施ニナルト云フ
コトニナリマシタナラバ、ソレ迄ニ米穀檢
査ノ國營ト云フヤウナコトガ、御實行ナシ
得ルモノデアリマスカドウカト云フコトモ、
聊カ疑フ持ツテ居ルノデゴザイマスルガ、要
スルニ御問ヒ申上ゲルト云フコトハ、此需
給ノ著シキ變動ト云フコトハ、是ハ統計ニ
依ラナケレバ出來ナイ、斯ウ云フナンデゴ
ザイマスガ、此統計方面ニ付テハ農林省ハ
如何様ナ御計畫ナリ又御希望ヲ持ツテ居ル
カト云フコトヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス
○國務大臣(後藤丈夫君) 御說ノ通り統計
ノ調査ガ、今日マデ非常ニ完備シテ居ルト
ハ申セマセヌ、此缺陷ヲ補ヒタイト云フ考
ヘデソレバ、方策ヲ定メテ居リマス、追加
豫算ニモ相當ナル金額ヲ要求イタスコトニ
相成ツテ居リマス、併シ細カニ米穀部長カ
ラ申上ゲマス

○絲原武太郎君　只今ノ御答辯ニ依リマシテ、技術的ニ物價ヲ方面ニ付キマシテハ御調査

一必要ナノガ米穀生産費ノ調査デアリマス
ガ、是ハ前回ノ昭和六年ノ米穀法改正當時、
米穀生産費ノ調査ヲ致スコトニ致シマジ
テ、全國千三十戸ノ農家ヲ選擇シテ調査イ
タスコトニシタノデアリマスガ、今回ハ其
數ガ少イカラ二千戸ニ戸數ヲ増加イタシマ
シテ、調査イタスコトニ致シマシタ、ソレ
ハ先日御決定ニナリマシタ豫算ノ中ニ入ア
テ居リマス、ソレカラ家計費ノ調査ノ方ハ、
内閣ノ統計局ノ方デ致シテ居リマス、是モ
ノ現在高ノ調査ヲ一年六回ニ亘ラテ調べテ
前ノ當時ノ繼續デアリマス、ソレカラ米穀
シテ居リマスガ、其調査ニ要シマスル費用ハ前
ノ議會デ決定ニナリマシテ、是ハ實行イタ
シテ居リマス、今度ハ米ノ生産高ノ調査ノ
完備ヲ期シマスル爲ノ問題ト、ソレカラ米
ガドノ地方カラドノ地方ヘドウ云フ風ニシ
テ異動スルカト云フ、米ノ異動調査ノ問題、
米ノ生産高調査ト異動調査トヲ、相當ノ豫
算ヲ以テ實行イタシタイト云フノデ、只今
大藏省ノ方ト相談中ニナツテ居リマス
○絲原武太郎君 御答辯ニ依リマシテ了解
イタシタノデゴザイマスガ、何卒本件ニ付
キマシテハ十分細イ所マデニ及ンダ御調査
ヲナサルヤウニ御願ヲ致シタイト思ヒマス、

次ニ第四條竝ニ第五條デアリマス、「買入又ハ賣渡ノ價格ハ時價ニ準據シテ之ヲ定ム」、第五條ニモ同様ノ條項ガアリマス、此時價ト云フコトハ非常ニ私ハムヅカシイコトデハナイカト思フノデゴザイマスガ、何レガ相場デアルカ、價格デアルカト云フコトハ、是ハ極メテ理論的ニ考ヘテ見マスルト、ドウモムヅカシイモノデヤナイカト思フノデゴザイマス、御問ヒ申上ゲマスコトハ、此時價ヲ定メルト云フコトニナッテ居リマスガ、是モ何カ調査ノ定メ方ノ標準ヲ、定メテ置カナケレバナラヌコトニナルノデヤナイカト思フノデゴザイマス、所謂此時價ナルモノガ必要ト申シマシテモ、米穀クラキ只今大臣モ御述ベニナリマシタ通り、種類モ澤山アリ、所謂種類ニ依リマシテハ銘柄ト云フコトモアリマスルシ、又賣買セラレトカ大阪トカ、東京ニ付テモ神田ノ正米市場トカ、大阪デハ堂島ト云フヤウニ御ヤリニナッテ居ルヤウデゴザイマスルガ、今回ハ全國ニ瓦ツテ統制法ヲ行フト云フコトニナリマスト、此時價ト云フコトガ非常ニムヅカシクテ重要ナ關係ヲ有シテ來ルコトニナルノデアリマスガ、是ハ一體ドウ云フ標準

ト申シマスカ、基準ト申シマスカニ依リマス
シテ御定メニナリマシタノデアリマスカ、
大體ノコトヲ伺テ置キタイト思ヒマス
○政府委員(荷見安君) 御答へ申上ゲマス
ガ、第四條、第五條ノ各、ノ末項ニアリマ
ス買入又ハ賣渡ノ價格ハ時價ニ準據シテ定
メルト申シマスノハ、此時價ハ勿論政府ガ
買入又ハ賣渡ヲ爲スノデアリマスカラ、最
高價格、最低價格ヲ公定イタシマシタ場合
ニハ其範圍内ニ於テ取引シマスル時價
ソレカラ其範圍内ニ於テ取引シマスル時價
ヲドウ云フ風ニシテ決メマスカト申シマス
ト、ソレハ大體ガ買入ヲ行ヒマス場所ノ米
價ヲ見ルノデアリマシテ、例ヘバ東京デ買
ヒマス場合デハ東京ノ深川デアリマストカ、
神田川デアリマストカノ標準米ノ價格ハ第
一ニ見マス、其價格ガ若シモ間違ガナイカ
ト云フコトヲ見マスル爲ニハ、各米穀事務
所デ、ソコデ東京ニ取引サレ、又ハ買入レラ
レマス豫定ノ米ノ產地ニ於ケル價格ヲ所管
所管デ調査イタシマシテ、其產地ニ於ケル
價格モ参考ニ致シマス、ソレカラソレデモ
ソレモ参考ニ致シマシテ、結局地方長官ナ
リ、地方ノ農林省ノ米穀事務所ノ調ニ依リ

マシタモノナリ、ソレヲ買入レマス土地ノ正米市場ニ於ケル時價ト云フヤウナモノヲ併セマシテ、此邊ガ妥當デアラウト云フ所ヲ技術官ガ見當ヲ付ケマシテ決定イタス譯ニナリマス

○絲原武太郎君 只今ノ御答辯ニ依フテ了承イタシマシタ、時價ノ決定ハ、是ハ如何様ナ方法デ御ヤリニナリマスカ、農林大臣ガ御決定ニナルノデゴザイマスカ、何カ此時價ヲ御定メニナリマス諸問機關ニ御諮リニナフテカラ御決定ニナルノデアリマスカ

○國務大臣(後藤丈夫君) 是ハ別ニ諸問機關ナドニカケマセヌデ、農林大臣ガ決定スルコトニナッテ居リマス、其決定ヲスル場合ノ計算ノ出シ方ハ色ニ逐次ノ規則ニ依フテ大體決メマスノデ、決フタ通リニ、其材料ヲ使テ、ソレデ計算シ出シタモノデ決メテ居ル、ソレガ時價ヲ最モ正當ダト云フ所デ決メルノデアリマスカラ、普通ノ市場デ決メル時價ト大シタ違ヒハナイノデアリマス、ソレハ色ニ數字ヲ根據トシテ計算イタシマスカラ、農林大臣自身ガ、宜イ加減ノ判断デ上ニ付ケタリ下ニ付ケタリスルコトハ出來ナイノデアリマス

○絲原武太郎君 了解イタシマシタ、チョ

トモウ一つ極メテ簡単ナルコトデ 第五條

生ジタモノガ、其儘後ニ持越サレテ來テ、利ガ利ヲ生ンデ會計自體ヲ壓迫シテ居ルト云フヤウナ形ニナッテ居リマス、ソレハ尙ホ細カク數字ニ付テ申上ゲルト能ク分リマス

○藤原銀次郎君 是ハ繰返シテ申上ゲマス、決シテ政府ハ利益ヲ擧ゲルノガ目的デナク、損ガ行ツテモ宜イト云フコトハ私共承知ハシテ居リマスガ、先刻絲原君ノ御質問モアリマシタヤウニ、損失ノ内容ヲ數字解が出來マセウカト思ヒマス、兎ニ角此處デ明ニシテ載クト云フト、私共ノ解釋、了

得今チヨット材料ヲ御配付ニナッタカラ、其材料ヲチヨット一見シテ勘定シテ見タラスウ云フ驚クベキ、米ヲ一千八百萬圓買ッテ、ソレヲ千八百萬圓賣^テ、一千八百萬圓損ヲシテ居ル、或年ハ二百萬圓米ヲ買^テ、千八百萬圓モ損ヲシテ居ルト云フヤウナ勘定ガ出テ來ルカラ、如何ニ損得ヲ構ハナイト云ヤリ方ノヤウニ見エマスカラ、チヨット承^タノデアリマス、其書類ヲ拜見イタシマシテ……

○國務大臣(後藤文夫君) 其計算ヲ御目ニ懸ケマスガ、チヨット各年度ニ掛ケテ御覽ニ入レナクテモ、或所デドウ云フ項目カラ此

總計ノ損失ガ出テ來テ居ルカト云フコトヲ御覽ニ入レバ、御分リニナルコトト思ヒマス

○藤原銀次郎君 政府ノ方デ……下ウゾ

○國務大臣(後藤文夫君) ソレカラ損失金ガ約一億八千五百萬圓ト云フコトヲ昨日來スガ、其材料ハ只今御話ノヤウデアリマス、六年度ノ貸方ノ方ノ數ヲズツト大雜把ニ見テ行キマシテモ、借入金ト證券發行高デハ一億八千萬圓ト七千五百萬圓ト思ヒマスカラ、是ハ二億六千萬圓バカリニナリマス、之ニ五分ノ金利ヲ掛ケマスト……昨

年マデ五分五厘デアリマシタガ、五分ノ金利ヲ掛ケマスト、千二百萬圓バカリト云フモノハ、ソレガ利子ノ損失ニ當ルノデアリマス、千八百萬圓ノ中、千二百萬圓引キマスト、六百萬圓ト云フコトニナリマス、ソレガ政府ノ所有米ガ四百數十萬石デゴザイマスカラ、其保管料アタリデモ、石一圓位又本當ノ具體化シテ居ナイ數字デアリマス、凡ソノヤリ方ヲ申上ゲタノデアリマスカラ、ソレヲ御覽ヲ願

フト云フト、後ハ保管料ノ外ニ手人費ト云ハ掛ルノデアリマスカラ、ソレヲ御覽ヲ願フモノガ掛リマスガ、非常ナ大キナ損デハ、實質デハナイノデアリマシテ、唯何等

ノ資金ヲ有シマセヌ特別會計ガ借入金ノ利子ヲ計算イタシマス爲ニ、千八百萬圓ノ中ノ大部分ト云フモノハ、ソレガ爲ニ損失ガ自然、手ヲ著ケマセヌデモ出來テ參ル、斯

ウ云フコトニナルノデアリマスカラ、御分リ易イヤウニ或適當な場所マデハ細カニ米ノ表ヲ作ッテ見タイト思ヒマス、御含ミ迄……

○國務大臣(後藤文夫君) ソレカラ損失金ガ約一億八千五百萬圓ト云フコトヲ昨日來申上ゲマシタ、一億八千五百萬圓ト申上ゲテ居リマス、是ハ今差上ゲタ即チ大正六年迄ノ數字ノヤウナキチントシタ數字デゴザ

イマセヌ、今年ノ十二月マデノ所ヲ一應今迄ノヤリ方デ推算シテ見マスト、サウ云フ數字ガ出テ參リマス、更ニ今後ノ新米穀統制法ヲ施行スル豫定デアリマス十一月ノ初メ迄ノ推算ハ、マダ少シソレガ變化シテ參

リマス、色ニナ出入ガアリマス、サウ云タ又本當ノ具體化シテ居ナイ數字デアリマス、久米田新太郎君藤原銀次郎君松本眞平君阪本彰之助君丸山鶴吉君太田政弘君

國務大臣

政府委員

農林大臣 後藤 文夫君

農林省米穀部長 荷見 謙三君
安君

子爵梅小路定行君
侯爵細川護立君
子爵青木信光君

内田重成君
太田政弘君
坂本彰之助君
丸山鶴吉君
松本眞平君

副委員長 男爵稻田昌植君
委員